

タイトル	お勧めのコメント	書籍名	作者名	本を選んだ人	氏名
「イマ」を大切にしたい本	生まれた瞬間から自分が生きている「役割」を決められてしまった主人公たちが、それでも限られた時間の中で懸命に生きようとする姿に感動する1冊。淡々と静かな語りの中で、閃光のように輝く「生」を感じてほしい。	わたしを離さないで	カズオ・イシグロ 土屋政雄（訳）	文喫六本木 店長	中澤佑
「ピナ・パウシュ」に出会う本	世界的な演出家ピナ・パウシュを識ってほしくて、この本を選びました。彼女の妥協無き作品作りや、音楽の不思議な使い方に触れ、本の写真を見て気になったらYouTubeで探してみてもいい。時折、来日公演もあります。	ピナ・パウシュ	ヨッヘン・シュミット 谷川道子（訳）	音楽家、演出家	曾我大穂
「黒の衝撃」の言葉を知れる本	コム デ ギャルソンのデザイナー川久保玲さんのインタビューを読むことができる号です。雑誌、最近のものはカタログみたいで好きじゃないのですが、この号は最高です。考えの種をどう育てるか、教えてもらえます。	Numéro TOKYO	田中杏子（編）	アーティスト	清水文太
「生きる」を考えたい本	人は決して一人では生きられないけど、一人で生き続けなきゃいけない人がいること、いま同じ時代で生き続けている人がたくさんいることを思い出させてくれる本です。	海をあげる	上間陽子	詩人	牛山茉優
「当たり前」がいらない本	日本人デザイナー、川久保玲のおかげで穴あきジーンズは「ぼろ」から「おしゃれ」になった。新しい価値観を作り続ける精神力と創造力はシャネルやアルマーニと並び、20世紀を代表するデザイナーと称されている。	アンリミテッド：コムデギャルソン	清水早苗 NHK番組制作班（編）	元跡見学園女子大学 教授	富川淳子
00'sの色彩を得られる本	蜷川実花さんの初期写真集。もはや活字ではないですが、この生々しい（いい意味で!）2000年代の宝石箱は、ファッション好きとして読むべき一冊と思います。超可愛い。	like a peach	蜷川実花	アーティスト	清水文太
1726年に書かれた本	この本は1726年に書かれたものです。1726年ですよ？300年も前に書かれた物語が、どうしてここまで胸を躍らせるんでしょう。言葉って、物語って、危険すぎませんか？中毒のように読みふけてください。	ガリバー旅行記	ジョナサン・スウィフト 柴田元幸（訳）	プランニング・ディレクター	染谷拓郎
17歳でこの世を去った天才の本	「若いね！いいね！」と言われて苦笑いする機会が今後増えていきます。大人は何が羨ましいのか？成長とともに失った、万能感と無能感を揺れ動くエネルギーが大人にはまぶしいんです。それが可能性の源泉だったから。	17歳のポケット	山田かまち	ブックディレクター	深井航
SNSに疲れた時に読みたい本	炎上だの謝罪だの、今のSNS、めっちゃ殺伐としてませんか。SNSってそんな大事なのか？SNSって一体なんなんだ？と疑問が湧いたなら、ぜひ本書を。このシリーズ「あいだで考える」は全部オススメです。	SNSの哲学	戸谷洋志	編集者	奥村健太郎
アフリカの海賊に会える本	ソマリアに存在する謎の「自称」独立国家ソマリランド。リアルな海賊が跋扈するソマリアにおいて何故か民主主義を実現しているらしい。そんな国へジャーナリストでもある著者とともに楽しく冒険できる本です。	謎の独立国家ソマリランド	高野秀行	アートディレクター	三尾康明
あらゆる大成長の出発点の本	『7つの習慣』でパラダイムの威力と主体性の意味を理解すると、自分のものの見方、考え方、行動が変わり、得るものが大きく変わります。私は大きく変わりました。ぜひ読んでみてください！	7つの習慣ティーンズ	ショーン・コヴィー フランクリン・コヴィー・ジャパン（編）	いちご 副社長兼COO	石原実
いろんな生き方を覗き見る本	3年後に小惑星が衝突し、地球は滅亡する。つまり、このお話の中で生きている人たちはみな「余命3年」の命。彼ら、彼女らは、その「余命3年」をどう生きるのか。あなただったら、どう生きるのか？	終末のフール	伊坂幸太郎	地方マーケター	山口雄大
おしゃれだって学問と知る本	内容をすべて理解できる本は少ないかもしれない。この本もファッションという身近なテーマなのに、1回読んだだけでは理解できないことがあるだろう。でもよくわからないことが書いてある本を読んだという体験も大切だ。	ファッションの社会学	フレデリック・モネイロン 北浦春香（訳）	元跡見学園女子大学 教授	富川淳子
お金ってなんだろう？本	お金という存在に疑問を持たずに社会に出ようと思いました。そうしたら何だか腑に落ちないままモヤモヤする時間がありました。18歳というのは、いちどお金について考えてみるにはちょうどいい年齢かも？	くそつまらない未来を変えられるかもしれない投資の話	ヤマザキOKコンピュータ	ブックディレクター	深井航
お金について学べる本	学校ではお金について学ぶプログラムがほとんどありません。しかし、お金について知ることは、人生を豊かにする上で大切なことです。ぜひ、若いうちにお金について学び、豊かな人生を送るきっかけにしてほしいです。	本当の自由を手に入れるお金の大学	両@リベ大学長	鏡上小学校・銀鏡中学校 校長	青山勇一
かけがえのない体験を描く本	森の中へ死体を見にいこうという一夜の冒険を共にした4人の少年は、その経験を通して、言葉を交わす以上の繋がりがある事を知る。あの時、あの場において一緒に同じ体験をした仲間は、人生のなによりの宝になる。	スタンド・バイ・ミー	スティーヴン・キング 山田順子（訳）	文喫六本木 店長	中澤佑
クールに振る舞いたくなる本	最初に読んだ村上春樹の本。この時から、僕の青春も始まったような気がする。マネしたらちょっと危険。	風の歌を聴け	村上春樹	建築家	馬場正尊
グローバルに活躍するための本	グローバル社会で生きる若者たちへ、若いうちから国際感覚を身につけ、グローバル化が進む将来社会において活躍できる人材になってほしい。	GLOVAL CITIZEN 世界標準の自分らしく夢を叶える7ルール	川尻征司	西都市 副市長	津曲晋也
この先ずっとお金の困らない本	「お金の不安を減らす近道は、お金について学ぶこと」という一文。「お金の話なんかするもんじゃない」と言われたことがあるかもしれませんが。お金は学ぶものです。一緒に学びませんか？	貯金すらまともにできていませんがこの先ずっとお金の困らない方法を教えてください！	大河内薫 若林杏樹	宮崎県立妻高等学校 教諭	山本美沙
これからの人生が豊かになる本	いつもは儚く消えてしまうあらゆる事柄について、じっくり考えてみるのがどんなに美しく、尊いことなのかを教えてください。	エッセイストのように生きる	松浦弥太郎	ブックディレクター	堤優衣
これから強く生きるための本	著者だけでなく多くの大人の20代で得た知見が書かれています。自分の人生は自分で決めると強い意志が本から伝わってきます。あなたに響く一文がきっとこの本のどこかにあるはずですよ。	20代で得た知見	F	大学生	圖師沙也

タイトル	お勧めのコメント	書籍名	作者名	本を選んだ人	氏名
サーカス音楽家はどうかの本	息の長いアーティストになるには若い頃の「寄り道」が大切。例えば、フランスの現代サーカス（ヌーヴォ・シルク）学校に飛び込み、経験を自分の今後に活かしたり。自分だけの新しい表現のヒントが得られる一冊。	サーカス	森田裕子	音楽家、演出家	曾我大穂
スカッとしたくなったら読む本	大して仕事もできないくせに、口だけは達者で調子のいいやつ。そんなやつには、顔に玉子でもぶつけてやりましょう。私は玉子を割る時、いつもこのシーンを思い出しています。	坊っちゃん	夏目漱石	法務博士	飯塚哲
センスが良くなる本	クラスにいるセンスがいいあの子、なぜセンスが良いのか疑問に感じたことはありませんか？この本は、謎めいた「センス」を定義し、自分自身を高めるヒントを教えてください。センスは磨けるもの。	センスの哲学	千葉雅也	企画・映像・音楽	くろやなぎてっぺい
タダでハッピーになれる本	上機嫌に「振る舞う」から自分も周りもハッピーになる。行動するからやる気が出る。体の力を抜けば緊張しないとか、余計な考えに囚われず、体をうまく動かせばハッピーになれるといった、お得な話書かれています。	幸福論	アラン 白井健三郎（訳）	アートディレクター	三尾康明
チャンスを掴むための本	人生の可能性は無敵大。発想を飛躍させ、あらゆる方法を試してみよう。周りと合わせる必要はない。大きな勇気と、ちょっぴりの羞恥心を持って、最初の一步を踏み出そう。	The Third Door	アレックス・バナヤン 大田黒奉之（訳）	株式会社スーパーワーム 社長	古賀勇太郎
ちょっと気が楽になる本	確かに、こんな感じで毎日、人と接しているかも。ユーモアの中に、本質がある。ビジュアルも大好き。	ぼくを探しに	シェル・シルヴァスタイン 倉橋由美子（訳）	建築家	馬場正尊
どう生きるかを考える本	戦争とか、正義とか、仕事とは何か？手塚治虫が問いかけてくる。戦争がまた近づいている。今だから、読まなければならない。	アドルフに告ぐ	手塚治虫	建築家	馬場正尊
トーストはなぜ美味しい？な本	食。生涯を通して付き合っていくものへの解像度を上げておくことは、より豊かな人生を生きることにつながると思います。美味しいものはなぜ美味しいのか。三浦さんに聞いてみましょう。	自炊者になるための26週	三浦哲哉	ブックディレクター	深井航
とにかく楽しみになってくる本	真剣に将来を考えなさい。ビビリ方も対処法もわからないのに、やたらと脅されてしまう年頃かなと思います。ひとまず深呼吸して、夢を持ちながらいくつものバイトに挑戦するカッコいい先輩の自伝、読んでみませんか？	こんなにバイトして芸人つづけなあかんか	ピストジャム	作家	浅倉秋成
なぜか世界と日本がわかる本	日本人って「宗教」を怖がりがちですね。でも勇気を持って理解を深めたとき、ビックリするほど世界を巡るニュースの意味がわかるようになります。気づくと日本人のこともわかるようになってる。つまり無敵です。	世界がわかる宗教社会学入門	橋爪大三郎	作家	浅倉秋成
なりたい自分を叶えたい本	あなたの目の前にはたくさんの選択肢が広がっています。「自分にはセンスがないから」と諦めている選択肢はありませんか。そのセンスが努力で身に着けられるとしたら、後悔のない選択ができるかもしれませんよ。	センスは知識からはじまる	水野学	ブランドマネージャー	菊地亜希
のび太から学ぶ処世術の本	富山大学名誉教授であり教育学博士でもある著者が独自の学問である「ドラえもん学」からこの一文を見いだします。なぜこの一文が生まれたのか。ドラえもん学から見たのび太の生き方を通じ、自己啓発してみませんか。	「のび太」という生きかた	横山泰行	—	—
プロフェッショナルを知る本	何となく仕事につくことの無意味さと、極めることの大切さを知ったほうが人生が豊かになると思うから。	パンの世界	志賀勝栄	料理人	中野葵
へし折れない心をつくる本	ここまで「自分」を強く持てる人はそうはいない。いや、ジョン・ウォーターズはかなり特別だ。でも、自分の意志を本当に曲げたくないとき、周りの声に負けたくないとき、この本のことばたちが必ず勇気をくれるはず。	厄介者のススメ	ジョン・ウォーターズ エリック・ハンソン（絵） 柳下毅一郎（訳）	文喫六本木 店長	中澤佑
ポエトリーリーディング薦め本	ポエトリーリーディングのススメ。私は彼女の詩をライブ公演や曲間に「朗読」や「ラップ」としてよく取り入れます。メロディがなくても「歌」の一つの表現と考えています。生パフォーマンスにぜひ試してみてください。	雨男、山男、豆をひく男	小池昌代	音楽家、演出家	曾我大穂
まっすぐな心を感じるための本	13歳の「ぼく」が、心動かされる出来事を経験し、大人になっていく様子がまぶしく感じられます。「ぼく」のまっすぐな心から発せられる言葉に「はっ」とさせられ、何度も読み返したくなる本です	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー2	ブレイディみかこ	宮崎県立妻高等学校 教諭	高橋恭江
めちゃくちゃ聞いてくる本	この本は、とにかく聞いてきます。短い言葉で真っ直ぐに。すぐに答えられる質問もあれば、心に刺さる質問もあるはず。何故今この質問に出会ったのだろうと私は考えたりしますが、あなたはいかがでしょうか？	The Book of Questions?	ディスカヴァー（編）	元0930（オクサマ）	おだま
もっと広い世界に目を向ける本	この本を読んで真っ先に、知ることができて良かったと思った。と同時に、まだ本当の意味では理解できていないとも思う。何度も読んで考えて、いつの間にか、人類学という枠すらもはみ出してほしい。	うしろめたさの人類学	松村圭一郎	ブックディレクター	堤優衣
ものをつくる人へ贈る本	何かをこれから生み出したい人が、ぶち当たるのがパクリ。創作はこれまで自分が見て聴いてきたものが、自分の中で反応を起こしてできるもの。大事なものは、あらゆるものへのリスペクト。	ポップ・ミュージックを語る10の視点	大和田俊之（編著） マスママコム&牧村憲一 （プロデュース）	クリエイティブディレクター	大屋翔平
よく生きるヒントをくれる本	「愛」について考えることは、「よりよく生きていくこと」について考えることにつながると、気づかされた一冊です。恋とは違う「愛」や「愛する」ことについて。ぜひ一度手に取ってほしいなと思います。	愛するということ	エーリッヒ・フロム 鈴木晶（訳）	ブランドマネージャー	菊地亜希
愛という言葉の重みを知る本	これを読んで、まだ愛を語れるか。否か。	愛するということ	エーリッヒ・フロム 鈴木晶（訳）	料理人	中野葵

タイトル	お勧めのコメント	書籍名	作者名	本を選んだ人	氏名
愛と向かい合うための本	愛することについて、悩んだときに必ず読んでほしいです。何歳になっても何度でも読み返して、どんどん理解できるようになる、そんな一冊だと思います。	愛すること	エーリッヒ・フロム 鈴木晶（訳）	詩人	牛山茉優
愛のかたちを変えてくれる本	今まで、はっきりと輪郭があると思っていた愛のかたちが、ぼやけて、色に変化し、大きくなったり、少しくねくねしたり。かたちという言葉はそもそも似合わないかもしれない。実はこの世はそんな愛で溢れています。	きらきらひかる	江國香織	ブックディレクター	堤優衣
意味がなくてもいいじゃん本	意味があることに疲れてしまったら読んでほしいと思います。まずは生活がそこにあることが大切で、そのことに何を見出しても何も見出さなくても大丈夫。そんな風に思える本です。	断片的なものの社会学	岸政彦	ブックディレクター	深井航
異文化理解の方法を学べる本	歴史を理解・叙述する方法の一つとして、時代と地域を共有する人々数人を取りあげ、彼らの生き様の事例研究をするという方法がある。異文化をどのように観察し記述するかを教わった個人的バイブルのうちのひとつ。	牧夫フランチェスコの一日	谷泰	歴史研究者	土肥野秀尚
一生彼女なしっぽいなら読む本	私は学生時代、ず〜っと彼女ができませんでした。今思えば、無意味に「捻くれてた」だけなんですけど、当時は無自覚でした。この本はちょっとばかり刺激的で攻撃的ですが、「捻くれてる」君の助けには、なるかも。	すべてはモテるためである	二村ヒトシ	作家	浅倉秋成
一生役立つ話し方が身につく本	A Iでも苦手なコミュニケーション力。その基本は相手に「伝わる」話し方の技術。それは、難しい技術ではなく「ちょっとしたコツを身につけるだけ」のようです。この本で、ぜひ今のうちから話し上手になりませんか？	バナナの魅力を100文字で伝えてください	柿内尚文	妻中学校 校長	伊東泰彦
宇宙飛行士になりたいと思った本	私自身も2022-2023年シーズンのJAXA宇宙飛行士選抜試験を受験しました。受験中、何度もこの本を読み返しました。自分の人生をかけた挑戦、夢を追う揺るぎない意思、あなたも何かに熱中してみませんか。	ドキュメント 宇宙飛行士選抜試験	大鐘良一 小原健右	茶臼原ひみつのサウナ店主	丸山敬貴
運を実力で掴む方法がわかる本	やりたいことがない、とウジウジしているなら、まずは少しでも面白そうだったことを、恥をかいてもいいからやってみる。恥ずかしいと思うことはやらなかった後悔よりずっと人生の財産になる。	野心のすすめ	林真理子	元跡見学園女子大学 教授	富川淳子
音楽の枠を超えた表現への本	良い音楽家になるには、「旅」の経験が大切。そして、旅で得た経験と五感を生かし楽器やジャンルに囚わない自分だけの新しい「表現」を創り出す道へ。その道には、比較や競争のない豊かな人生が待っているとあります。	したてやのサーカス	曾我大穂（監） 高松夕佳（編）	音楽家、演出家	曾我大穂
音楽を生む「脳の秘密」本	自分の五感を司る脳の仕組みを理解することが音楽や表現の第一歩。この本から「視覚」や「聴覚」、脳の働き、そして「感覚」が「感情や行動に与える影響」を探り、創造力と表現力を高めるための貴重な知識が得られる。	進化しすぎた脳	池谷裕二	音楽家、演出家	曾我大穂
何気ない日常もアートな本	高校生の時、メンズノンノで小さく紹介されていた写真集。記事を読んだことが全ての始まり。それから20年ずっと写真を撮っている。当時「こんな写真だったら、俺でも撮れそう」。きっかけなんてそんなもんだよ。	新宿	森山大道	フォトグラファー	下屋敷和文
何度も語りかけてくる本	自分らしく人生を生きていくためには、「どう在りたいか」を自分の頭で考えることが大切だと思います。登場人物たちと自分の気持ちを重ねながら、あなたがどう在りたいかを考えるきっかけにしてみてください。	漫画 君たちはどう生きるか	吉野源三郎 羽賀翔一（絵）	ブランドマネージャー	菊地亜希
何度も読んで安心したい本	わたしが大人になりたいと願うときはたいてい、子どもであることを自覚するし、それと同時に子どもの自分も悪くないと思っている。そんな私をまっすぐ肯定してくれる本です。	おとなになるってどんなこと？	よしもとばなな	ブックディレクター	堤優衣
可能性を辿り自分を見つめる本	競争がはびこる今の社会で前向きに進んでいくのは難しいかもしれませんが、しかし、そんな時こそこのセリフを読んでほしいと思います。持っていない教科書を見せ合えるような、そんな素敵な生き方を。	また、同じ夢を見ていた	住野よる	—	—
夏の美しさを感じる本	18歳の時に、何度も読みました。夏がはかなくて、さみしくて、美しいことをこの本を読むと思い出します。物語の真ん中にいるつぐみが、今と3年後でどう変わって見えるのか、楽しみにしながら読んでほしいです。	TUGUMI	吉本ばなな	詩人	牛山茉優
家族を大切にしたい本	古き日本の大家族と魅力的な取り巻きが織りなす人間模様が楽しいし、ご飯が食べたくなる本でもあり、LOVEが込みわたり、心温まる話だから。	東京バンドワゴン	小路幸也	教員	島寄朋大
暇について考えてしまう本	これからの自分の時間を充実させ、満足度を高くできるヒントが書かれていると思います。	暇と退屈の倫理学	國分功一郎	シェフ	萩原之博
我が道を行くべき時に読む本	自分に素直に生きよう	覚悟の磨き方	吉田松陰（訳） 池田貴将（編訳）	料理人	中野葵
外国語を学ぶ人におすすめの本	近代日本の礎を作った先人が、日本人を欧米に紹介した本書は、私が日本人のアイデンティティについて考えるきっかけになりました。賛否両論ありますが、大学で外国語を学ぶ方は、是非、ご一読ください。	武士道	新渡戸稲造 奈良本辰也（訳）	三財小中 校長	高松泰
格好いい兄ちゃん達の会話な本	まわりに格好いい兄ちゃん・姉ちゃんはいませんか？18歳だった私にはいませんでした。「出てくる単語は分からないけど何やらイケてるのは分かる会話を盗み聞きする」という羨ましい体験がここにはあります。いいなあ	奇奇怪怪	T a i T a n 玉置周啓	ブックディレクター	深井航
革新的発想の手がかりになる本	革新とは悪く言えば型破りだと思ふ。	ツアラトウストラ	フリードリヒ・ニーチェ 丘沢静也（訳）	料理人	中野葵

タイトル	お勧めのコメント	書籍名	作者名	本を選んだ人	氏名
学びある旅に出るための本	宮本常一は日本中を最も歩いてフィールドワークをした日本人のうちの一人です。私は彼から旅の技術を学んでスペインへの旅に出ました。	民俗学の旅	宮本常一	歴史研究者	土肥野秀尚
学校って変だと思った時の本	学校で育てられた価値観は、学校を終えた後も抜けることなく、社会はどうやら学校化しているようだ。学校や学校っぽさに何か違和感を感じていたら、きっと間違えていないはず。この本を読んでみてほしい。	サヨナラ、学校化社会	上野千鶴子	歴史研究者	土肥野秀尚
学校や勉強の意味を考える本	あたりまえと思われる学校がいかに特殊で、比較的新しいものであるのか。全員に均質な教育を与えるための教室をどのように発明していったのか。学校で教えられたことの中には、実は忘れてたほうがいいものもある。	学校って何だろう	苅谷剛彦	歴史研究者	土肥野秀尚
学問の楽しさがわかる本	学問することがいかに感動をもたらすか、学問することはいかに打たれ強い人間になれるか。実際に学生になった遙さんは、一般読者に分かる形で面白く自分の体験から教えてくれる。	東大で上野千鶴子にケンカを学ぶ	遙洋子	歴史研究者	土肥野秀尚
楽しい物語の「核」が見える本	子供って、実写ドラマよりアニメを見がちですよ。それって物語の「情報量」が関係しているのかも、ということを書き本は教えてくれます。技術書ではないのに、クリエイティブの神髄に触れられる不思議な本です。	コンテンツの秘密	川上量生	作家	浅倉秋成
感動する歴史の本	実は僕たちが学校で習っているような歴史は、西洋で生まれた権力を内包する歴史で、それにあてはまらないその他多くの歴史実践を排除してきた。他にどんな歴史実践が存在するのか、歴史を考え直すきっかけになった。	ラディカル・オーラル・ヒストリー	保苅実	歴史研究者	土肥野秀尚
気持ちを前向きにしてくれる本	日々、考え込んだり悩んだりすることがあるけど、ピートを見ていると物事をプラスにとらえることができます。失敗や間違いを気にせず自分のやってみたいことにチャレンジしたらいいのかな、と思わせてくれます。	ねこのピートだいすきなしろいくつ	エリック・リトウィン ジェームス・ディーン（絵） 大友剛（訳）	小学校講師	熊本和佳子
逆境に強くなれる本	架空の世界を旅をしながら、成長していけるような感覚。最高のファンタジーだと思う。	精霊の守り人	上橋菜穂子	建築家	馬場正尊
宮崎に生まれたことを誇れる本	著者は宮崎観光の父、岩切章太郎です。自分が「こうしたい」という軸をもって行動することで夢を実現させています。本を読んで、岩切氏の情熱を受け継ぎ、地元宮崎のために貢献できるような大人になって欲しいです。	大地に絵をかく	岩切章太郎	市役所職員	J・N
共感した気がする本	歌集には無限の余白があって読む人の数だけ解釈がある。私が読む歌と、あなたが読む歌は違う。だから18歳のあなたがこの歌集をどう読むのか知りたくて仕方がないし、21歳のあなたがどう読むのかも知りたい。	太陽帆船	中村森	文筆家	宮田愛萌
教科書での学びが一致する本	18歳の時、1年かけて読んだ難しい本ですが、中学の漢詩の授業で習った虞美人が立体化して見えたり、四面楚歌について時を経て理解でき驚いた作品です。私は項羽の生き方がはちゃめちゃだけど凄く好きです。	項羽と劉邦	司馬遼太郎	おかずクラブ	オカリナ
君の悩みも無重力にする本	今、悩んでることがあるとするじゃないですか？それは時が解決するのかというと、残念ながらそうとも限らない。大人だって、悩む。でもその悩みは考え方ひとつで無にできなくても無重力に浮かすくらいはできるのかも。	星空の谷川俊太郎質問箱	谷川俊太郎	地方マーケター	山口雄大
芸術家にカンタンになれる本	「芸術はうまくあつてはならない」とか、決意の問題であるとか、面白い芸術の世界は意外と身近なものであると思えるようになる本です。自分の人生自体が芸術だととらえて読んでみるのも良いかもしれません。	今日の芸術	岡本太郎	アートディレクター	三尾康明
肩の力を抜く本	自分ってなんなんだ？って考えることが、今でもあります。その時は、外から見えている自分と、自分の中の感情の間にいる、“自分”をイメージしてみると、すーっと心が静まる気がします。	スタイル・ライフ	池澤夏樹	クリエイティブディレクター	大屋翔平
見えないものが見えてくる本	次々現れる作品をながめていると、そこにない情報を、自分で埋めて理解しようとしていることに気づくはず。見えないことを、勝手に分かるうとする自分の頭の中を面白がってみてください。	新しい分かり方	佐藤雅彦	デザイナー	斉藤真弥子
原宿に行きたくなる本	アメリカのファッション誌には政治記事が掲載されている。その理由は「ファッションは政治だから」。日本のファッション誌に政治記事はない。この本を読むとその理由がわかる。ファッションは奥深いしかなり面白い！	ファッション都市論	南谷えり子 井伊あかり	元跡見学園女子大学 教授	富川淳子
言葉が現実化する本	日頃何気なく発している言葉を意識してプラスの言葉を使うようにすることで、君達の人生は素晴らしいものになります。皆さんの人生が「言葉の力」で素晴らしいものになりますように。	言葉は現実化する	永松茂久	大学野球部 監督	竹川智之
言葉で音楽を体験できる本	メタファーの天才、村上春樹のすごさは、「音楽」のような言葉で説明しにくい芸術を表現するとき遺憾なく発揮される。それはもう、その音楽を聴く体験と違っていい。聴いてから読むか、読んでから聴くか、迷う1冊。	ポートレイト・イン・ジャズ	和田誠 村上春樹	文喫六本木 店長	中澤佑
言葉に強く背中を押される本	ポルトガルの詩人、フェルナンド・ペソアの散文を集めた本書の魅力は、もう他には選択肢はないというようにきっぱり断言する物言いにある。心が弱っている時、この言葉たちはきつと力強く自分を支えてくれる。	〔新編〕不穩の書、断章	フェルナンド・ペソア 沢田直（訳）	文喫六本木 店長	中澤佑
言葉の宇宙へ飛び込む本	まるでことばが私を宇宙へ連れまわしているようである。これらのことばを理解したいと思うことは、誰かの発する言葉、いや、もはやその人自身を理解したいと思うことと似ていると思う。	神様の住所	九螺ささら	ブックディレクター	堤優衣
言葉の美しさを知る本	何気なく使っている言葉も、意識すると、キラキラした素敵なものになることを、この本で実感しました。	松本隆言葉の教室	延江浩	クリエイティブディレクター	大屋翔平

タイトル	お勧めのコメント	書籍名	作者名	本を選んだ人	氏名
言葉の豊かさを味わえる本	「ことば」とはなんと自由で豊かなのだろうか。少年は、おじさんと「詩」をめぐるやりとりを通して、普段何気なく使っていることばの裏に、汲めど尽きせぬ豊穡の世界がある事を知る。知的な幸福感に満ちた1冊。	ぼくがゆびをばちんとならして、きみがおとなになるまえの詩集	斉藤倫 高野文子（絵）	文喫六本木 店長	中澤佑
孤独に情熱的に生きたくなる本	おのれのすべてを注ぎ込んで、ひとつのことに打ち込む姿にとにかく感動する1冊。一方で、それは孤独である事を強い、その苛酷さも描かれる。悲しいラストも静かな肯定に満ちていて、その生き方には勇気もらえる。	孤高の人	新田次郎	文喫六本木 店長	中澤佑
好きなことを続けるための本	好きなことを仕事にしてる身としては、もっと才能があったらとか、お金と時間があつたらとか考えるけれど、目の前のことを全力でやれば、次につながるってことを知ったんだよね。誰かは見えてくれる。結局。	アイデン&ティティ	みうらじゅん	フォトグラファー	下屋敷和文
好きに生きていいと思えた本	受験や就職という現実が、夢ややりたいことをかき消していく。やりたいことは分からない。でも“普通の道”はイヤだ。そんな当時の僕の胸ぐらを掴んで揺さぶってくれた本です。世の中にはいろんな生き方がある！	ドロップアウトのえらいひと	森永博志	編集者	奥村健太郎
幸せ・不幸せに悩んだら読む本	「幸せ」ってのは、ニンゲンの永遠のテーマなのかもしれない。難しい。でも、やっぱりさ、人生は幸せな方がいいもんね。たまに、この本に立ち返って、「幸せ」について想いを巡らせてみて。	幸せについて	谷川俊太郎	地方マーケター	山口雄大
幸せになるために読む本	傷ついて生きてきた人の心に、癒しと勇気を与えてくれる素晴らしい本です！！	無理をして生きてきた人	加藤諦三	カウンターテナー歌手	米良美一
幸せになるヒントが書かれた本	「幸せだから笑顔に」それはナチュラルなこと。しかし大事な点は、常に微笑みを絶やさない！ことです。笑う人には運も人気も集まってきて、必ず助けてくれるもの！	幸福論	アラン	カウンターテナー歌手	米良美一
幸せをつくる仕事ができる本	共に生きていくことを決めた2人の人生を祝う「結婚式」は、そこに集まる人と人とがつながっていく幸せを感じられる機会でもあります。そんな結婚式をつくる仕事のこと、そこで働く方の想いをぜひ知ってください。	ブライダルのお仕事 2025	株式会社ウエディングジョブ（編）	ブランドマネージャー	菊地亜希
広告を仕事にしたい人への本	僕が広告の仕事をしようと決めた本です。時代は変わりますが、インターフェイスも、考え方も、気持ちも。大人が本気で、面白いことで世の中を変えようという仕事ってあるんです。	特集：クリエイティブ・シンポジオン2009		クリエイティブディレクター	大屋翔平
考えられる大人になる本	自分の頭で考えたつもりなのが、実は誰かの言っていることの受け売りだったり、分かっているつもりになっていることを実は全然知らなかったり、じゃあ考えるってなんなんだというのをグダグダと？考える本です。	考える練習	保坂和志	アートディレクター	三尾康明
考えることが好きになる本	考えることをやめたくない。いつか目の前にあるものだけに手を伸ばせば生きていけるようになって、私は、それに手を伸ばさずかどうかではなく、なぜ手を伸ばす場所に自分がいるのかということについて考えたい。	水中の哲学者たち	永井玲衣	ブックディレクター	堤優衣
行く道を照らしてくれる本	じぶんの行く道を探しているときに、背中を押された1冊です。いま歩んでいる道が正しいのか不安になるときは、まずはじぶんを信じてみることで、そして、変わることを恐れないことが大切なんだと思います。	きみの行く道	ドクター・スース 伊藤比呂美（訳）	詩人	牛山茉優
告白本	せっかくこの世に生まれてきたのですから、たくさんの経験を活かし、豊かな人間力を養いたいですね！！	天使の声 生きながら生まれ変わる	米良美一	カウンターテナー歌手	米良美一
国際情勢をより深く学べる本	ウクライナ戦争やガザ侵攻、ナゴルノ=カラバフ紛争。人類は未だ戦争を解決できていない。この本を手にとった君は国際情勢に興味があり、世界に疑問を抱えているかもしれない。そんな君の疑問に答えてくれる一冊だ。	ウクライナ戦争は世界をどう変えたか 「独裁者の論理」と試される「日本の論理」	豊島晋作	大学生	鬼塚卓音
今ここチャレンジしたくなる本	35年前私が20代の頃、事業をしている先輩に薦められて読みました。すぐに必死でお金を貯めてアメリカ旅行を実行。小手先の生き方でなく、たった1度の人生「思い切って生きれ！」と教えてくれます。	狼たちへの伝言	落合信彦	西都KOKOKARA 理事長	西山卓男
今この瞬間が鮮やかに見える本	普段、“生きる”ことをあまり実感しないかもしれない。時間が加速していくように感じるこの現代で、一瞬一瞬を丁寧に味わう感覚を手助けしてくれる本。今この瞬間が鮮やかに見える。	生きる	谷川俊太郎 松本美枝子（写真）	企画・映像・音楽	くろやなぎてっぺい
今すぐ読むべき本	なぜ学ぶのか、は大人になってからのほうが切実な問いになっていくものです。いまは、みなさん学校に通いながら、学ぶことに対してどう感じているでしょうか。大人になればなるほど、学びは楽しくなります。	なぜ学ぶのか	出口治明	プランニング・ディレクター	染谷拓郎
今走り出したい時に読む本	熱い思いを体験してほしい。苦しくても逃げずにまっすぐに立ち向かえるときは、幸せな時です。	風が強く吹いている	三浦しをん	穂北中学校 校長	竹下英貴
困難に直面した時のための本	学者になるまでの道のりを描いた研究生生活の半生記。学者としての生き方には、学者になる、ならないにかかわらず、自分の人生を作っていくうえで、たくさんのヒントがちりばめられている。	女が学者になるとき	倉沢愛子	歴史研究者	土肥野秀尚
魂に響くポエムの本	分相応をわきまえることも大人として大事なことです。そうすれば人を妬んだり恨むことが減り、幸せになるために必要なエネルギーが浪費されることもありません。	雨の日には・・・	相田みつを	カウンターテナー歌手	米良美一
作家に「なれそうになる」本	創作に正解はありません。すべて我流で問題ないのですが、最初の最初くらいは指南が欲しくなるもの。あなたの才能はひょっとしたらノーベル文学賞級かも。すぐにでもペンを走らせたくなくて、ソワソワしてくるはず。	冲方式ストーリー創作塾	冲方丁	作家	浅倉秋成

タイトル	お勧めのコメント	書籍名	作者名	本を選んだ人	氏名
作曲・作詞のヒントになる本	ページをめくるたび、メロディ、歌詞、タイトル、音のモチーフが生まれる写真集です。一枚の写真が短編ドラマや長編映画のように感じられます。時間がある時にのんびりと、1ページずつ創作に挑戦してみてください。	永遠のソール・ライター	ソール・ライター財団（監）	音楽家、演出家	曾我大穂
桜の季節になると思い出す本	学生時代に読んだ時と、社会人の今とは感じるものが全然違う。スマホが無い時代の学生生活や初恋が追体験できる、ノスタルジックな作品。アニメ版も、映像と音楽がとても良いのでぜひ観てほしい。	小説秒速5センチメートル	新海誠	図書館司書	隈江春香
雑誌は時代の鏡と納得できる本	雑誌の情報はSNSと異なり、基本的には取材し、何段階かの確認を経て発信されている。それゆえ、信頼できる情報であり、時代の証言つまり記録としての価値があるということがわかる本である。	女性誌の源流	浜崎廣	元跡見学園女子大学 教授	富川淳子
仕方のないほど切なくなる本	きっと誰もが忘れたくない感情や思いを抱えていると思います。しかし、否応無しに薄れていくそれらを自覚し、自己嫌悪に陥ることもあるでしょう。そんな自分に少しだけ救いを差し伸べてくれるそんな本です。	この気持ちもいつか忘れる	住野よる	—	—
思い出の本	大事な人を大切にすることや大切にできる幸せを日々感じて過ごしていきたいと思わせてくれます。	ストーリー・セラー	有川浩	サッカー選手	青木心
思わず石を拾いたくなる本	石を拾う、いい感じの石ころを探すこと。私自身も石拾いが趣味です。最近は石が好きなのか、石拾いが好きなのか分からなくなってきました。新しい趣味を見つけたい人もぜひ。	いい感じの石ころを拾いに	宮田珠己	詩人	牛山茉優
私にも夢があるを実感する本	私はキング牧師の事を50年前の妻校の英語の授業で知りました。その時から私の座右の銘は「I have a dream」でした。高校生の皆さんもそれぞれの夢の実現を目指す事を希望します。	キング牧師の力づよいことば	ドリーン・ラパポート ブライアン・コリアー（絵） もりうちすみこ（訳）	たまくん農園 園主	児玉良一
私をJAXAに導いてくれた本	私は宇宙飛行士になりたくて、大学時代などもJAXA宇宙センターに足を運び、本物の宇宙飛行士に触れました。あなたも何かこれをしたと思ったら、本物に触れる・実際に会いに行く行動を起こしてみませんか。	20代にしておきたい17のこと	本田健	茶臼原ひみつのサウナ店主	丸山敬貴
視界がぐるぐるん廻る本	小説って楽しいなって、私が皆さんの年頃くらいに感動した作品です。『誰もが初めての人生。つまり人生のアマチュア』。今でもしみじみそうだよなど、噛みしめたくなる台詞です。とにかく楽しいから、読んでみて。	ラッシュライフ	伊坂幸太郎	作家	浅倉秋成
詩が身近に感じられる本	詩は、ずっと、自分たちの身近にあるものです。自分の体や、身の回りのこと、見える景色から書かれるものです。詩を読んだことがある人も、ない人もぜひ読んでみてほしいです。	ぼくがゆびをばちんとならして、 きみがおとなになるまえの詩集	斉藤倫 高野文子（絵）	詩人	牛山茉優
時間を盗まれないように読む本	灰色の男たちに時間を盗まれていないか、はたまた自分が灰色の男のひとりになっていないか…。何度も問いかけながらじぶんやみんなの時間を守りたい（これがなかなか難しい）。「オソイホドハヤイ」が合言葉です。	モモ	ミヒヤエル・エンデ 大島かおり（訳）	デザイナー	斉藤真弥子
自らの進路や生き方を考える本	この本には100年以上前の夏目漱石による講演録等が抄録されています。明治時代、急速な西洋化の中で、自分の頭で考え、生きる道を見つけていくことの苦悩を説く漱石の言葉は、現代に通ずるものがあると思います。	漱石文明論集	夏目漱石 三好行雄（編）	市役所職員	津曲大祐
自分がたくさん分かれる本	本当の自分、ということが見つけれない、あるいは見つけたいと思うのが18歳頃だと思います。それを見つける方法は人それぞれですが、この本には、有用な考え方が占められています。ぜひ手に取ってみてください。	私とは何か	平野啓一郎	プランニング・ディレクター	染谷拓郎
自分で考える大切さがわかる本	この書籍は、18歳に「自分で考える力」の大切さを教えてくれます。大人への移行期に自らの道を見つけるため、周囲に流されず自分の意見を大切にすることが重要です。3年後の成長を実感できる一冊です。	君たちはどう生きるか	吉野源三郎	宮崎県立妻高等学校 教諭	—
自分なんて探さなくて良い本	「自分探し」を超えて、東洋哲学は自分そのものが幻想だと教えてくれます。ユニークな哲学者たちが、世界や自分の見方を一変させる体験をくれる一冊。新しい視点で人生を楽しんでほしいです。	自分とか、ないから。 教養としての東洋哲学	しんめいP 鎌田東二（監）	企画・映像・音楽	くろやなぎてっぺい
自分に優しくなれる本	小さな頃から持っている創造性を大切にしてください。	ずっとやりたかったことを、やりなさい。	ジュリア・キャメロン 菅靖彦（訳）	シェフ	萩原之博
自分の弱さと向き合う本	18歳という年齢は将来について考え、自分と向き合う時間が多くなり自分の弱い部分に気付くことがあるかもしれません。弱い部分を受け入れることの重要さや日々の生活や人との出会いの大切さを感じてみてください。	姫野ノート 「弱さ」と闘う53の言葉	姫野和樹	市役所職員	大西静
自分の弱さをアイデアにする本	弱さは隠すものではなく、視点を変えれば強みにできるもの。これから社会に出るあなたへ、自己開示が、新しい仲間やチャンスを引き寄せる力になることを知ってほしいです。	マイノリティデザイン	澤田智洋	企画・映像・音楽	くろやなぎてっぺい
自分の退屈さに飽きたら…な本	この本の内容を18歳から実践・継続していたら「今頃ずいぶん違う世界にいたんだろうな」と悔しい思いをしています。いまこの本を読めるあなたが羨ましい。	さみしい夜にはペンを持って	古賀史健 ならの（絵）	ブックディレクター	深井航
自分の道を見つけれられる本	自分の生き方は自分で決めることができる。とてもシンプルだけど、意外と知られていないことです。流されるまま、自分の生き方に会おうことだってあります。この本を自由に踏み出す君に贈ります。	圏外編集者	都築響一	プランニング・ディレクター	染谷拓郎
自分の悲しみと向き合う為の本	どうしようもなく悲しいときってありませんか？僕はあります。そんな時に僕はこの絵本に出会いました。人は悲しみを遠ざけようとするけど、実は向き合ってみることも大事なんだと思います。	悲しい本	マイケル・ローゼン クエンティン・ブレイク（絵） 谷川俊太郎（訳）	地方マーケター	山口雄大

タイトル	お勧めのコメント	書籍名	作者名	本を選んだ人	氏名
自分の夢へ羽ばたきたくなる本	大きな夢に挑む時、周囲から理解されず孤独を感じることもあるかもしれません。でも自分に出来る努力を続けていけば、自然とあなたの周りに、志を同じくした仲間が集まってくれるはず。あなたの可能性は無限です。	かもめのジョナサン	リチャード・バック 五木寛之（訳）	公務員	井下朗子
自分も頑張りたいと思える本	今一番ハマっている漫画で最終回が素晴らしかったのでは非読んでもらいたいです。主人公の真っ直ぐさや正しいと思って選んだ道が必ずしもその人にとってベストではないことなど様々なことを考えさせられる漫画です。	僕のヒーローアカデミア	堀越耕平	おかずクラブ	オカリナ
自分をたいせつにする本	大切にしたいのに、大切にできていないときがある。自分のことになると特にそれは起こる。この本を何度もひらいて、自分をたいせつにしてほしい。	自分をたいせつにする本	服部みれい	ブックディレクター	堤優衣
自分を許せるようになる本	自分の人生の舵取りをするのは、親でも友達でも恋人でもない、自分です。口で言うほど簡単じゃないよ！この本にはそのヒントがあります。何度も読んで欲しい。	嫌われる勇氣	岸見一郎 古賀史健	フリーパーソナリティ	黒木梨澄
自分を見つめ直す本	人生の要所で読み直す本。年齢によって、まったく違った印象とメッセージを受けるから不思議だ。	こころ	夏目漱石	建築家	馬場正尊
自分を取り戻す本	社会に出ると学校のように教えてもらうことがなくなります。なにか必要であれば自分で学ばなければならなくなります。こういった本も人生で大変役立つと思います。	嫌われる勇氣	岸見一郎 古賀史健	シェフ	萩原之博
自分を信じて挑戦したくなる本	好きなことはありますか？どんな大人になれたらうれしいですか？人生は一度きり。目指す方向への道筋がよく見えなくても、困難ばかりがあるように見えても、行動し続ければ道は拓ける。そんな気持ちになれる本です。	僕が社長であり続けた、ただ一つの理由	日紫喜誠吾	ブランドマネージャー	菊地亜希
自由について考える本	その人にとって、ティファニーが落ち着く場所になることもある。自分にとっての居心地よさとはなにか、自由とはなにか。異なるラストを描く、小説と映画を観くらべてみてください。	ティファニーで朝食を	トルーマン・カポーティ 村上春樹（訳）	クリエイティブディレクター	大屋翔平
実践し、成長するための本	頭がよく仕事ができる人の共通点は「考えを整理するのが上手」ということ。では、その力はどこで磨かれるのか？ その答えは「方眼ノート」にあるそうです！自分にできそうなことから実践してみませんか？	頭がいい人はなぜ、方眼ノートを使うのか？	高橋政史	妻中学校 校長	伊東泰彦
社会に出るお守りになる本	社会に出ると、今まで出会わなかったような方ともたくさん出会います。周囲の方とのコミュニケーションで幸せを感じることもあれば、悩まされることもあるでしょう。悩んだ時にはぜひこの本を開いてみてください。	こころの対話25のルール	伊藤守	ブランドマネージャー	菊地亜希
寂しさもわるくないと思える本	アンパンマンで有名な、やなせたかしの詩集はすべて良いのですが、その集合体みたいな本です。人が生きていく中で、感じるもの、感じるさまざまなことを細くくなくぞってられています。	人間なんてさびしいね	やなせたかし	アーティスト	清水文太
受験には使えない歴史の本	日本の女性が日常的に洋服を着るようになったのは第2次世界大戦後のことである。でも既製服もない時代。洋装化は、洋服を作ることから始まったのである。このように歴史の教科書には書かれていない歴史が満載です。	戦後ファッションストーリー	千村典生	元跡見学園女子大学 教授	富川淳子
柔らかいリーダーの本	青春の本であり、経営の本でもある。こんなリーダーシップもありなのか、と気づかされました。	もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら	岩崎夏海	建築家	馬場正尊
出会いを大切にしたいくなる本	挫折を経験した主人公が新たな道で人と出会い、試練を乗り越えていく。シンプルなストーリーで分かりやすく、何度読んでも面白い物語です。そして、自衛隊・自衛官の素顔が見える作品です。	空飛ぶ広報室	有川浩	自衛隊パイロット	空飛ぶ西都市民
出来事のとらえ方が変わる本	正解を探してしまったり、自分はないだとか、結果だけで物事を判断しそうになることもあると思いますが、どうとらえるか、その後に自分が何をするのかで結果すら変わるということを教えてくれる本です。	「福」に憑かれた男	喜多川泰	—	—
将来の夢に役立つ本	きっとあなたは、将来、夢があるからこの本を手にしたのだと思います。「コンセプト」は私がお店を出すときに1番大事にした部分。夢への第一歩は、あなたの実現したい「コンセプト」から全てが始まります。	菓子店、パン店、カフェ小さな店のつくり方	cafe-sweets編集部	タルト屋エイム 代表	石谷有子
上京するなら読んでおく本	上京への期待がある一方で、不安もありますよね。もし、迷っている人だったら、ぜひ読んでほしい。その気持ちは100年前も同じだけど、その答えは自分が行ってみないとわからないのだから。	三四郎	夏目漱石	広告会社 営業	糸瀬道
情報発信する責任を認識する本	日本のジェンダーギャップ指数は世界118位とはいえ、「女は家庭。男は外。嫁は舅姑、夫に尽くす」という良妻賢母思想撲滅のために戦い、男性の育児休暇まで獲得した先輩女性たちの活躍に感謝したくなる本です。	〈主婦〉の誕生	木村涼子	元跡見学園女子大学 教授	富川淳子
食べたくなるし会いたくなる本	私は恋愛経験がほぼないのですが色々な恋愛をしている18歳の人もいるでしょう。食べ物と恋愛を絡めたオムニバス形式が面白く、ハッとさせられる言葉も多い本です。感受性が豊かな10代に是非読んでほしいです。	おいピータン！！	伊藤理佐	おかずクラブ	オカリナ
心が「ぼっ」と温まる本	これは鉛筆で描かれた絵“だけ”で表現された絵本。言葉がないうえ、表情もはっきり描かれていない。なのに、感情や温かみが伝わる。とても不思議な本です。	アンジュール	ガブリエル・バンサン	地方メーカー	山口雄大
心で旅をする本	知らない土地を旅することを想像すること、その土地の歴史や神話や物語に想いを巡らせることは、心をちょっと軽く、自由にすることも。	八月の博物館	瀬名秀明	クリエイティブディレクター	大屋翔平

タイトル	お勧めのコメント	書籍名	作者名	本を選んだ人	氏名
心のストレッチ本	困りごとをシンプルに、時に目からウロコが落ちる方法で解決！？絶妙な絵と共に読むことで、クスッと笑えて元気をもらえる。その時々で心に響くページは違うかも。皆さんの毎日が素敵な日々でありますように。	あつかったらぬげばいい	ヨシタケシンスケ	図書館司書	幣島夕子
心の音を探し出す本	このジャズピアニストは、生涯を通じて内なる音に耳を澄まし、演奏と作曲に独自のアプローチを貫きました。「独創的な天才」と称される彼の行動や哲学に触れ、その生き方から新しい視点と勇気を得られる本。	セロニアス・モンクのいた風景	村上春樹（編・訳）	音楽家、演出家	曾我大穂
心の美容液になる本	当時の価値観に縛られず、自由に強く生きる人生を選択し、その生き方にふさわしいスタイルを作り出したチャンネル。その生涯で残した言葉は目指したくなる潔さにあふれている。	ココ・シャネルの言葉	山口路子	元跡見学園女子大学 教授	富川淳子
心をタフにする本	時代が変われば考え方も変わるのも当然だと思います。例えば今18歳の子達に昭和の人の考え方は理解できないでしょう。社会に出れば色々な人達と働くこととなります。タフな人生の先輩から学んでみて下さい。	調理場という戦場	斉須政雄	シェフ	萩原之博
心動かす詩と出会える本	詩は宇宙です。最小にして最大の空間を生み出します。イマジネーションは限りなく広がります。まさにアートの原点です！	あなたにあいたくて生まれてきた詩	宗左近	カウンターテナー歌手	米良美一
新しい場所に行ける本	熊がこちらに歩いてきたとき、こんなことを言われて逃げないでいられるだろうか？決して真似できないけれど、そんなアラスカでの毎日に憧れます。	アラスカ 永遠なる生命	星野道夫	詩人	牛山茉優
新しい世界がひらいた本	馴染みのある童話たちを、もっと身近な生々しさをもって描いた物語。幼い頃に読んだことのある話だからこそ、人間とは、と考えるながら読むことが出来るはず。あとがきまでがこの本なのです。	おとぎのかけら	千早茜	文筆家	宮田愛萌
真剣になるための本	なんの仕事をしようか、と考えることがあると思います。決まっている人も。でも、大切なのは「どう働くか」なんです。立派な職業でも、志や姿勢が間違っていれば、それは仕事にはなりません。ただの労働です。	自分の仕事をつくる	西村佳哲	プランニング・ディレクター	染谷拓郎
紳士の色彩を知れる本	コンゴ人の「サプール」と呼ばれている人々のファッションが載った本で、学生時代に購入しました。今になって、買ってよかったなと思えるバイブル的存在です。服って、楽しいね。	SAPEURS	ダニエーレ・タマーニ	アーティスト	清水文太
身体と向き合い守るための本	身体について書かれたエッセイ集。普段は話しにくい性の話も、他者がどうやって身体に向き合ってきたのかも、自分に対する違和感も、赤裸々につづられていて思わずハッとします。	私の身体を生きる	西加奈子 村田沙耶香 金原ひとみ、他	詩人	牛山茉優
進路に迷っている貴方に贈る本	私が大学4年生で進路に悩んでいる時にコーチに勧められ読んだ本です。私はこの本を読んで「私は社会人まで現役はできない」と思い、就職を決断できた本です。進路に迷っている貴方、是非読んでみてください。	challenge！！	クルム・伊達公子	教員	柴田美恵
人と対話をしたくなる本	人と「対話」すること。何かを得るため、何かに達するためだけではなく、対話を「続ける」ことこそ重要だと本書は語る。結論ではなくフィードバックの応酬から強度のある創造性が生まれることを教えてくれる。	ダイアローグ	ヴァージル・アブロー 平岩壮悟（訳）	文喫六本木 店長	中澤佑
人と話すことが苦手な人への本	話をすることは、自分の「考え」で相手が嘲笑したり、逆に押し付ける事ではありません。相手があなたの「考え」を受け取り、驚いたり、深く共感したり、そういう素晴らしいことだとおもいます。	演劇入門	平田オリザ	クリエイティブディレクター	大屋翔平
人の気持ちが見える本	樹村みのりさんの漫画は全ておすすめですが、その中でも登場人物の感情が細かく描写されている「悪い子」を選びました。3年後読み直したときに、この漫画、誰が主人公なのだろう。と考えることになるかも。	悪い子	樹村みのり	アーティスト	清水文太
人間力の偏差値があがる本	優しさの源泉となる想像力は伝えたいことをわかりやすく伝えるためにも必要な力です。編集者にとって一番必要な能力は何？という質問を受けたとき、私は必ず「それは想像力です」と答えることにしています。	〈想像〉のレッスン	鷲田清一	元跡見学園女子大学 教授	富川淳子
人生が苦しくなった時に読む本	この文章の前に引用している詩とそれを読んだ後の葉蔵の行動を、自分と比較した時にどう思うか。この本を読む時の心理状態でかなり印象が変わるので、今の自分の現状と照らし合わせながら読んでみてください。	人間失格	太宰治	マンゴー農家	長友芳樹
人生に迷った時に読むべき本	迷いや不安が多い時期だからです。	思考は現実化する	ナポレオン・ヒル 田中孝顕（訳）	料理人	中野葵
人生の苦と向き合い親しむ本	人生で苦しさを感ずるときは、たいてい、「本当は分かってないことを、分かっていると思い込んでいるとき」です。私にとってこの本は、定期的に読んで心の曇りをとるための、メガネ拭きのような本です。	法句経入門	松原泰道	法務博士	飯塚哲
人生を豊かにするヒント本	日本の青年が大富豪のユダヤ人と出会い、幸せな金持ちになる17の秘訣を学ぶ物語。将来の夢が見つからない、これからの人生を豊かに生きていきたいという方は、ぜひ手にとって最後まで読んでみてください！	ユダヤ人大富豪の教え	本田健	農家	入澤亮輔
世の中の本質を感じる本	編集という手法を通して、受け取れる情報と独自の取材によって、世の中の本質に触れる。それは、これからの時代を生きていくためのセンスにも近いモノだと思う。	物欲なき世界	菅付雅信	クリエイティブディレクター	大屋翔平
世界がほんの少し広く見える本	社会学というにはあまりにも広すぎるし、何の役に立つのかと聞かれると少し困るけど、広いからこそ、出会えるものがたくさんあるのです。	断片的なもの社会学	岸政彦	ブックディレクター	堤優衣

タイトル	お勧めのコメント	書籍名	作者名	本を選んだ人	氏名
世界がみずみずしくうつる本	うそで彩られた世界にいきる双子が、成長していく物語です。童話のような世界観のなかに、ハツとする言葉がちりばめられていて、何度も読み返してしまう本です。	プラネタリウムのふたご	いしいしんじ	詩人	牛山茉優
世界の仕組みを知る本	ルールを知らないと、そのゲームで点を取ることはできません。みなさんがこれから参加するゲームは、とても複雑で、誰もルールブックを渡してくれません。この本は、きっと大事なヒントを教えてください。	父が娘に語る美しく、深く、壮大で、とんでもなくわかりやすい経済の話。	ヤニス・バルファキス 関美和（訳）	プランニング・ディレクター	染谷拓郎
世界は広くておもしろって本	グラフィックデザイナーのティボーと彼の妻マイラによる本。世界中のありとあらゆる民族の様々な服装が写真で収められています。もしかしてファッションが人の世界を作っているんじゃないかと思えてきたりもする。	(un)Fashion	Tibor Kalman, Maira Kalman	アートディレクター	三尾康明
世界をカラフルにするための本	己の作った絵本でごめんなさい！どうしても読んでほしく、選びました。この絵本は「こういうこと、あったな！」と、みんなで話し合っ、世界をカラフルにしていくための準備の本です。是非読んでくれたら、嬉しい。	みんなのいろいろ	清水文太	アーティスト	清水文太
世界を少し違った視点で見る本	この人の言葉は、ときに美しく、ときに力強く、ときに柔軟に、世界を違った切り口で魅せてくれます。新たな門出を迎える時や1人旅に出る時、1人で家にいる時さえも、言葉はそっと寄り添ってくれますよ。	両手いっぱい言葉	寺山修司	地方マーケター	山口雄大
世界を変えた人に出会える本	西都市の名産品であるピーマン、ズッキーニ、マンゴー。普段から見かける野菜や果物は、ある植物学者の好奇心や偶然の出会いによってもたらされている。世界中の農業と食卓を変えた男と一緒に旅をしてみませんか？	食卓を変えた植物学者	ダニエル・ストーン 三木直子（訳）	マンゴー農家	長友芳樹
正義を探したくなる本	もし六法全書を手にしたら、ぜひ刑法第200条を見てください。そして、なぜ「そうなった」のかを知りたくなったら、この本を開いてみてください。さらに興味を感じたら、ネットで判決全文を見てください。	憲法判例百選Ⅰ	長谷部恭男（編） 石川健治（編） 穴戸常寿（編）	法務博士	飯塚哲
正直さや誠実さがわかる本	読んでほしい一冊です。正直さや誠実さといったシンプルな道徳心こそが、複雑な現代社会を生き抜く上で最も大切だと教えてください。彼の言葉は、読者に美しい生き方を追求するきっかけを与えてくれます。	生き方	稲盛和夫	宮崎県立妻高等学校 教員	川添慶彦
生きた証を心に焼き付ける本	日々の日常こそが、当たり前でなく尊いものだということ、また戦争の愚かさや残酷さがどんな結果を生むのか等、自分ごととして考えていく必要性を、この家族の笑顔をみて強く思っしてほしいし、行動してほしい。	ヒロシマ消えたかぞく	指田和	校長	押川由美恵
生きた知識について考える本	資本主義社会は「仕事を得るために勉強する」という考えを広めたが、人間としての学びは一生続くもの。一生学び続ける人生ならば、「より良く学ぶ」ことについて考えてみるのは大切なことだろう。	学びとは何か	今井むつみ	歴史研究者	土肥野秀尚
生きるための灯が見える本	重い病気を患った詩人が書いた本です。この世界の空気を、光を、一つ一つ繊細に、とても強く感じながら、綴ったことが読み手に伝わる文が詰まっています。数年後に読み返したら、感じ方も変わるかもしれません。	震えたのは	岩崎航	アーティスト	清水文太
生きる道しるべになる本	これから社会に出ていくみなさんに、一冊分の助けになるような本です。「味方」という考え方をキーにして行動をしていくことで世界が開けやすくなることでしょ。	ほんとうの味方のつくりかた	松浦弥太郎	プランニング・ディレクター	染谷拓郎
生き方に迷ったら読むべき本	将来に迷った時に手にした本です。本気で自分の未来をより良いものにしたいなら、読むべきです。	本音で生きる一秒も後悔しない強い生き方	堀江貴文	宮崎県立妻高等学校 教員	長谷川健士朗
西都市が舞台となった名作本	誰にでも過去があり、自分ではどうしようもない境遇もあり、別の誰かになりたいと願うこともある。アイデンティティって他社や社会とのかかわりで成り立つことを一緒に考えてほしい。	ある男	平野啓一郎	宮崎県立妻高等学校 教諭	谷口久恵
青春の熱さを全力で感じる本	18歳という人生の大切な時期に、仲間と共に挑戦し、成長することの素晴らしさを感じてほしいです。『キケン』の主人公たちが困難に立ち向かい、友情を深めていく姿は、きっとあなたの心に響くはずです。	キケン	有川浩	子育て探検隊	渡邊雅人
青春時代を爽快に駆け抜ける本	西嶋はほとんどの同級生からは避けられてる。だって変だもん。でも、想いの軸がブレない。揺るぎない“自恋”がある。僕はそんな西嶋が、とてつもなく好きだ。3年後の君なら、より深くこのことを理解できるはず。	砂漠	伊坂幸太郎	地方マーケター	山口雄大
昔の東京の若者を知れる本	80年代の東京の若者のあらゆるトレンドをデータで観測した、とても面白い本です。数字で流行っているものが可視化されることはとても勉強になります。感覚値だけでは得られないファッション（流行り）を覗けます。	東京の若者	アクロス編集室（編）	アーティスト	清水文太
昔の友達に想いを馳せる本	毎日のように教室と一緒に飯食ってたのに、高校卒業以来会わなくなった友人がいる。そのことを思うと寂しくなっちゃうけど、たぶんどこかで繋がって、助けてくれているのかも？と思える痛快なミステリー小説です。	ゴールデンランバー	伊坂幸太郎	地方マーケター	山口雄大
積読でデザインが上達する本	グラフィックデザインの歴史におけるマスターピースの一つ。なんなら読まなくても良いです。自分はこの本を知っている。手にしているんだという、そのことだけでも少しデザインは上達すると思います。	Grid Systems in Graphic Design	Josef Muller-Brockmann	アートディレクター	三尾康明
先人に学ぶ「人生」の参考本	悩みを解決すべく調べる本はたくさんあります。しかし人生に悩んでいるとき「自分だけではないのだ」と勇気をくれる本は案外少ないものです。この本は悩みがある時も、ない時も、今の自分に勇気をくれる一冊です。	人生に悩んだら「日本史」に聞こう	ひすいこたろう 白駒妃登美	人生のちょっぴり先輩	手嶋徳子
先生の言葉で勇気がでる本	言葉には力がある、勇気を与える、人生を変えさせる。先生のさりげない言葉に感動をしてください。また、同じ体験や似た言葉を書かれた人もいるのでは。人生の名言を探してください。	ありがとう、先生！	エフエム東京（監）	高校教諭	中武久

タイトル	お勧めのコメント	書籍名	作者名	本を選んだ人	氏名
戦争はダメだと再認識できる本	原爆で亡くなった人にも一人一人名前があり、それぞれの人生が 最期まで あったことを忘れずにいたい。そして、生き残った人々が戦後抱えてきた苦悩にも想いを致せるひとでありたい。	広島第二県女二年西組原爆で死んだ級友たち	関千枝子	元広島市民	中野耕一郎
選ぶ、ことについて考える本	人生において、何かを選ばなければならない時が必ずあります。その先に何があるのか、正しいものだったのか。主人公は全てを覚えています。私もそうでありたいし、あなたにもそうあってほしく、この本を選びました。	ベル・ジャー	シルヴィア・プラス 小澤身生子（訳）	教員	なかしまあさみ
選んだ道を輝かせるための本	新たな道へ進むにあたって、期待と不安はかならずあります。ときには、なかなかうまくいかずに悩むこともあるでしょう。そんな時に心が負けない人になるために、「ドウセヤルナラ」と考えて行動したいですね。	ソバニイルヨ	喜多川泰	教員	木下浩利
大きな悲しみを宝物に変える本	いちばん大きななしみは、生きてい中で避けられない。生きれば生きるほど、増えてしまうものだけれど、失ったということだけを感じてほしくない。あなたのとりの部屋にある、宝物に気づいて欲しいです。	さよならのあとで	ヘンリー・スコット・ホランド 高橋和枝（絵）	ブックディレクター	堤優衣
大きな夢を持てる本	たぶん僕の人生を変えた一冊。どうせなら、こんなふうに生きてみたい、と思った。	竜馬がゆく	司馬遼太郎	建築家	馬場正尊
大切なことが見つかる本	早くから知っていれば良かったと思うことが、たくさん書かれています。選ぼうと思っても知らなければ「選択肢」とはなりません。多くのことを知って、皆さんの人生がより良いものになることを願っています。	20代にとって大切な17のこと	本田健	市役所職員	鬼塚卓憲
大切な一節に出会える本	詩やエッセイ、写真、小説など多様なジャンルがアンソロジーになっています。この本の、この一節と出会い、私は詩を書き始めました。自分の人生の中で、大切にしたい一節に出会えるような本です。	未明02	未明編集室（編）	詩人	牛山茉優
短編一つで心が動く本	ふだん本を読む習慣がない人でも、この短編小説は手に取りやすいと思います。このおすすめの一文は、中盤にある短編のはじまり。それが本当なのかどうか、この先の人生で実感することがあるでしょうか。	東京奇譚集	村上春樹	プランニング・ディレクター	染谷拓郎
誕生日のたびに読み返す本	彼の詩集は全て良くて、全部読んで欲しいくらい。愛や勇気の詩集もあるけれど、今回は誕生日の詩集。自分の誕生日を迎えたとき。好きな人の誕生日を共に過ごすとき、読んでみて。	誕生日の詩集	やなせたかし	アーティスト	清水文太
知ったかぶっちゃったら読む本	SNSを見てると、色々な断定に遭遇します。お前はバカ、これが常識。でも99.9%が仮説なら、全部知ったかぶりっぽいですよね。じゃあ事実って何？ この柔軟さを若い頃からものにできたら、貴方は強いですよ。	99.9%は仮説	竹内薫	作家	浅倉秋成
知識0でも国際情勢を学べる本	この本を手にとってくれた君はおそらく、国際情勢について知識に自信はないが、興味があるという人だろう。国際情勢を学ぶ際に大事な学問の一つが地政学だ。この本を読めば、国際情勢の見方がきっと変わるはず。	90枚のイラストで世界がわかる はじめての地政学	いつかやる社長 i k a（絵）	大学生	鬼塚卓音
仲間と創る音楽表現のススメ本	音楽、建築、美術など多様な表現を持つアート集団ダムタイプの中心人物、天折した「古橋悌二」の言葉を通じて、「仲間と創る表現」「京都」「エイズ」などが綴られた、彼の人生と思想を深く知る一冊。	memorandum	古橋悌二（訳） ダムタイプ	音楽家、演出家	曾我大穂
直木賞作家と友達になれる本	エッセイを読むと、著者と友達になれたような幸せな錯覚を味わえちゃうんです。抜群に鋭く、そしてほどよくゆるっとした万城目学さんと「友達」になって、一緒に浪人時代から小説家デビューまでを追体験しませんか？	べらぼうくん	万城目学	作家	浅倉秋成
痛快なサクセスストーリーの本	今から25年くらい前に読んだ本で今とは時代背景は違いますが、不屈の闘志で山積する課題を乗り越えていく姿は爽快で勇気の出る小説です。私はこの本を読んでモチベーションをあげていました。	青年社長	高杉良	西都市商工会議所 会頭	市原義彦
哲学入門を最強に果たす本	大人になったらちょっと小難しい哲学も語れるようになりたい。けども、難しい本を読むのは無理。読めるのは格闘漫画ぐらいだ。そんな僕たちのための本。	史上最強の哲学入門	飲茶	アートディレクター	三尾康明
天才に出会った時の心得本	天才に憧れる。はちゃめちやな人生とか死はもっと憧れる。自分は石橋を叩いて歩いて、なんて普通なんだと再確認する。どっちが正解とかではないけどね。ただ、稀にいるんだよ変人が。その時、君はどうする？	真剣師小池重明	団鬼六	フォトグラファー	下屋敦和文
伝えることの大切さがわかる本	佐世保の小さなカメラ店を、一代でNo.1のテレビ通販会社に育てあげたジャパネット高田社長。「伝える」と「伝わる」は違う。人に自分の想いを伝えるにはどうしたらいいかが、よくわかります。	伝えることから始めよう	高田明	西都市商工会議所 会頭	市原義彦
田舎を応援する人になれる本	地元から離れてからわかる、宮崎弁や西都の文化や風習を創ってきたのは誰なのか。2011年の東日本大震災をきっかけに東北から始まった「食」と「人」の繋がり新しい形。あなたはどんな繋がり方ができますか？	だから、ぼくは農家をスターにする	高橋博之	マンゴー農家	長友芳樹
当たり前。がぐにやりと歪む本	本を読むことは分かることを増やしなが、分らないことを増やす作業でもあります。その途方もなさど矛盾をいっしょに楽しみましょう。自分のあずかり知らぬ場所で動いている何かに触れる瞬間に熱が生まれます。	どもる体	伊藤亜紗	ブックディレクター	深井航
動物・家畜を愛せる本	この災害を皆で乗り越えることによって、市全体が一致結束し、生まれ変わった。この本をすべて読んで、動物を家畜を愛する心を育んで欲しい。そして、ふるさと西都を思い、社会に貢献する人材へと成長してほしい。	畜産市長の「口蹄疫」130日の闘い	橋田和実	西都市 市長	橋田和実
特別な関係を教えてくれる本	この本は恋愛や友情といったそんなありふれた言葉では表現できない2人を描いた物語です。目の前の誰かどう関わっていくのか、与えられた1分1秒をどう生きるのか考えさせられるお話。	君の臓腑をたべたい	住野よる	—	—

タイトル	お勧めのコメント	書籍名	作者名	本を選んだ人	氏名
読まなければいけない本	毎日が苦しい、楽しくない、と思うこともあるでしょう。そんな時は、本を手に取り、自分とは別の世界があることを知るべきです。この本は世界的な名著であり古典です。ぜひ読んでみてください。	夜と霧 新版	ヴィクトール・E・フランクル 池田香代子（訳）	プランニング・ディレクター	染谷拓郎
読むだけで貧乏じゃなくなる本	お金が増える、お金持ちになれるって聞いたら、誰だってワクワクしますよね。「でも欲張りはいけない。堅実に生きなくちゃ」って考えちゃう真面目な君にこそ、躊躇わずに読んで欲しい一冊。若さは最強の武器だよ。	金持ち父さん貧乏父さん	ロバート・キヨサキ 白根美保子（訳）	作家	浅倉秋成
日々「人類学する」ための本	異文化を理解しようと努力し、自分のもっている常識を崩して、新たな自分を絶えず再建していく姿勢は文化人類学で学べます！いろんな人と関わって世界を広げたいあなたにオススメ！	恋する文化人類学者結婚が異文化をつなぐとき	鈴木裕之	歴史研究者	土肥野秀尚
悩みを吹っ飛ばしてくれる本	心が積極的であれば、どんな状況でも人生は明るく力強いものになります。逆に消極的になると全てが停滞してしまいます。だからこそ、常に自分を信じて心を強く持ち、困難にも立ち向かう勇気を忘れないでください。	成功の実現	中村天風	代表社員	池水彩
背中を押してもらいたい時の本	最初のきっかけなんて些細なことだった。誰だって一歩を踏み出せばなんとかなるんじゃないかな。自分の運命を誰かに委ねるのも悪くないと思うよ。人生なんて些細なことの積み重ねなんだよ。多分。	走れ！タカハシ	村上龍	フォトグラファー	下屋敷和文
漠然とした不安を手放せる本	社会に出ることに不安はありますか？お金について正しく知ることは、社会を知ることや社会でどう生きていくかを考えることにつながります。「お金」そのものや「働いてお金を稼ぐこと」のイメージが変わる1冊です。	きみのお金は誰のため	田内学	ブランドマネージャー	菊地亜希
煩惱を消し去ることができる本	何かを始めたいのに、考えすぎて動けないことはありませんか？この本は、仏教の教えを通じて「考えすぎない」方法を実践的に教えてくれます。心を軽くし、行動に移す一歩を後押ししてくれる本。	考えない練習	小池龍之介	企画・映像・音楽	くろやなぎてっぺい
必ず方法はあると信じられる本	AかBか、ではなく、AもBも。どちらかを選択することが難しいシーンに直面しても「必ず方法はある」と信じて考え抜ければ、どちらも犠牲にしない、新しい、幸せなアイデアを生み出すことができるかもしれません。	Third Way 第3の道のつくり方	山口絵理子	ブランドマネージャー	菊地亜希
不思議で詩的な体験をする本	不思議な本、本当に不思議。閉ざされた世界で起こる数々の事件。事件なのに、どこか詩的。そんな不思議な世界にどっぷりつかりたいときに読んでみてください。	オーデュボンの祈り	伊坂幸太郎	地方マーケター	山口雄大
不思議に共感！じわじわくる本	初めのうちはわからなくてもいい。無意識に行っている人生の選択の中で、きっとわかってくることもあるはず。選ぶのは自分。きっかけは、すぐそばにある。	サキの忘れ物	津村記久子	図書館司書	東由香
不条理な現実から逃げだす本	母の心子知らず…。もしも自分の子どもの初恋相手が「沼ガール」湿地帯で発見された遺体だったら？相思相愛に見えた息子と沼ガール。そしてその沼ガールが生き返った時なにが起こる？母と息子と、ガールフレンドと。	オレンジ色の世界	カレン・ラッセル 松田青子（訳）	教員	なかしまあさみ
不本意な評価をされたら読む本	自著で恐縮ですが、若い人に読んでもらいたかったので選んでしまいました。あいつ良いヤツ、嫌なヤツ。あなたは判断の基準をどこに持っていますか？就活は当分しないよって人にも、きっと刺さるものがあるはず。	六人の嘘つきな大学生	浅倉秋成	作家	浅倉秋成
普通の人生が美しいと思う本	友達との写真・家族との写真・普通のなにげない写真、思い出を写真として残すことの美しさ。僕らの人生もきれいなんやな、捨てたもんじゃないなと私は感じました。	我我	桑島智輝 安達祐実	茶臼原ひみつのサウナ店主	丸山敬貴
普通の人生も愛おしくなる本	「自分の人生って普通つまんないな」そう思うことってないですか？小さな出会いだって後から考えると「あれは素敵な出会いだったな」と思える。…ことだってあるかもしれない。君とこの本の出会いのように。	アイネクライネナハトムジーク	伊坂幸太郎	地方マーケター	山口雄大
物語に身をまかしたくなる本	小説を読む醍醐味のひとつに、とにかく物語に身を任せてしまうというものがある。本書はまさにそんな読み方がふさわしい1冊。全てを失った末に訪れる「はじまり」というものが人生には必要なのだと思う。	ムーン・パレス	ポール・オースター 柴田元幸（訳）	文喫六本木 店長	中澤佑
本を読むのが楽しくなる本	学校を卒業しても「学び続けること」はとても大切。仕事がうまくいかないとき、悩みを抱えたとき、私はいつも本からの学びに助けられてきました。本の使い方がわかると、学び続けることはぐっと身近になります。	本の『使い方』	出口治明	ブランドマネージャー	菊地亜希
漫画「ジャズ100年史」の本	音楽ジャンルの中で少し高尚で難解なイメージがある「JAZZ(ジャズ)」を、巨匠ジャズマンの人生、音楽スタイルの変遷の歴史を追いながら、「漫画」でジャズを解きほぐし身近にしてくれる。そんな本です。	jazz it up!	南武成、鈴木真由美（訳） 加藤祐子（訳）	音楽家、演出家	曾我大穂
未来に希望が持てる本	世の中はちょっとずつよくなっている。未来に対し肯定的な気分になれる。	FACTFULNESS	ハンス・ロスリング オーラ・ロスリング アンナ・ロスリング・ロンランド	建築家	馬場正尊
未来の音楽を作るヒントの本	古来、地域や時代ごとに「異なる音階」が使われていましたが、現代はほとんどの音楽が十二平均律の「ドレミ」に統一されてしまった。この本を読み自分だけの音階や音律を見つけて、未来の音楽の先取りはどうですか？	響きの考古学	藤枝守	音楽家、演出家	曾我大穂
未来を描くための本	多様性や、人と人、国と国、人と自然、人とテクノロジーなど私たちのネットワークがどうあるべきか多くの示唆を与えてくれる本です。将来の世界を担うみなさんに、未来の世界を描くためのヒントとして欲しいです。	2030年の世界地図帳	落合陽一	—	—
夢への一歩を踏み出すための本	自分の心に正直に、「やりたい」という欲求を前兆ととらえて、従ってみる。そのことが大きな一歩につながったりする。夢をかなえるため、人生を歩むために必要なことを改めて教えてくれる本です。	アルケミスト	パウロ・コエーリョ 山川紘矢（訳） 山川亜希子（訳）	詩人	牛山茉優

タイトル	お勧めのコメント	書籍名	作者名	本を選んだ人	氏名
夢を叶える具体的な方法論の本	夢はあるか？とか就きたい職業はあるか？とかうるさいですよ。 「聞くからには、実現するための具体的な方法を知ってるんだらうな？」と当時思っていました。 どうやらあるみたいです。実践できるかどうかが勝負。	生きのびるための事務	坂口恭平 道草晴子（絵）	ブックディレクター	深井航
夢を叶える本	心のもちかたで人生は変わります。	夢をかなえるゾウ	水野敬也	宮崎県立妻高等学校 主幹教諭	前田貴之
夢を追い続けたいくなる本	世界でも活躍された日本人初のプライダルファッションデザイナー桂由美さん。前例がないことに挑戦し、困難を突破しながら夢を現実にし続けたエピソードは、情熱をもって仕事をすることの素晴らしさを感じられます。	世界基準の女になる！	桂由美	ブランドマネージャー	菊地亜希
無性にむしゃくしゃする時の本	名前が付けられない感情や、不安はあります。そんな時は、一番近くにいる人のことを考えてみてください。	ソラニン	浅野いにお	クリエイティブディレクター	大屋翔平
明日を少しおもしろくする本	僕が、どうやって建築家になっていったのか。右往左往しながら、毎日必死の雑想記。	あしたの風景を探しに	馬場正尊	建築家	馬場正尊
面倒で大事な言葉の本	一応大人なのですが、いまだに、どうにもうまく言葉を使えなくて、もどかしいことがたくさんあります。でもこの本を読むと、なんかそれでも良いみたいで、むしろそれが良さそうにも思えます。	だんまり、つぶやき、語らい	鷲田清一	デザイナー	斉藤真弥子
面白い大人を知る本	建築家による著書の初めの言葉がこれです。しびれるでしょう。みなさんに必要なのは、かっこいい大人を見つけることです。この人、すげーな、という人。自分探しなんてしなくていい。かっこいい大人を見つけましょう。	ドットアーキテクト／ 山で木を切り舟にして海に乗る	家成俊勝	プランニング・ディレクター	染谷拓郎
妄想が世界を拓ける本	エイリアンの言語を習得したら？というSFの一節。そのことによって、主人公はこれまで人類が体験したことのない感覚を身につけます。深い妄想は、あなたの世界を拓けます。	あなたの人生の物語	テッド・チャン 浅倉久志（訳）	クリエイティブディレクター	大屋翔平
目からウロコが落ちる本	私の人生でスランプ期に出会った本。困難な人生論ではなく、五木寛之先生のエッセイ手法の中にある深い人生哲学。オススメです！	生きるヒント	五木寛之	カウンターテナー歌手	米良美一
目の前の世界がきらりと光る本	短歌という31文字を、歌人の穂村弘が募集しています。投稿するのは僕らと同じ一般の人たち。いま隣にいる誰かにも「こんな世界が映っているのかもしれない」と思うと、あなたの視界も変わってくるかも…？	短歌ください	穂村弘	ブックディレクター	深井航
優しくありたい人のための本	わたしやあなたが気が付いていないところにも、暴力や抑圧が生まれ、潜んでいます。無意識のエリアへ想像の力を伸ばしていく。そんな小さな積み重ねが「やさしくあること」と言えるかもしれません。	正欲	朝井リョウ	ブックディレクター	深井航
優しさに包まれる本	彼は誰よりも自由に羽ばたいて、ことばの世界を楽しんでいる。私が気づかなかった些細な幸せをしっかりと掴んでそっと手のひらに置いてくれる本です。	ひとさらい	笹井宏之	ブックディレクター	堤優衣
優等生でいたいなら禁読の本	モノの見方や価値観に影響を与える1冊だが、あえてオススメはしない。特に、18歳の君には。警告はしたヨ。	書を捨てよ、町へ出よう	寺山修司	庶民	遠藤平吉
勇気とはなにか教えてくれる本	初めて読んだ時は押し付けがましいなとか、言葉が強いなと思ったりしたけど、これくらい気持ちよく、勇気を語れる人になりたい。時間が経って読み返して、そう思えました。	ゆうき	レイフ・クリスチャンソン 二文字理明（訳） 堀川理万子（絵）	アーティスト	清水文太
友達について考えた時に読む本	誰だって友達関係に悩んだことがあると思う。女の子同士ってめんどくさいと思う人もいるだろう。でも私は女友達がいて良かったと思うから、この本に書かれる希望をちょっとだけ読んでみて欲しい。	女友達ってむずかしい？	クレア・コーエン 安齋奈津子（訳）	文筆家	宮田愛萌
裏返したり逆から見たいくなる本	「かわいい」というよく口にする形容詞がとてつもなく奥深い言葉だということを知ることにより、言葉の持つ力―それはときに凶器にもなることを肝に銘じてほしい。	「かわいい」論	四方田犬彦	元跡見学園女子大学 教授	富川淳子
旅に出たくなる本	無性に旅に出たくなってしまう。僕のバックパッカー生活はこの本から始まった。	深夜特急	沢木耕太郎	建築家	馬場正尊
旅に出たくなる本	旅に出ることは、まさに世界の広さを知ることだ、と教えてくれる1冊。ただ、知識として知るのではなく、体験として身をもって感じるができる、というのが旅のすばらしさで、行くなら若いうちがいい。	旅をする木	星野道夫	文喫六本木 店長	中澤佑
歴史を疑う歴史の本	40年近くメキシコのマヤ系先住民の村を訪れて、一家族とつきあひながら考えられたフィールド派歴史学だからこそ、感動ありのリアルな歴史になっている。私の歴史研究の出発点になった本。	ラテンアメリカ五〇〇年	清水透	歴史研究者	土肥野秀尚
恋なのか愛なのか、考える本	誰かの特別になれた瞬間、「ふつう」でありたいと願う心。相反する感情と自らの置かれた立場を考える時がいずれ来ます。そしてあの時を振り返る時も。そのとき何を感じるのか教えて欲しくて選びました。	ノーマル・ピープル	サリー・ルーニー 山崎まどか（訳）	教員	なかしまあさみ